

〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令 和 4 年 4 月 1 日 至 令 和 5 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 愛人会
- ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 鹿児島市谷山中央一丁目4196番地

(3) 設立認可年月日 昭和29年 9月 9日

(4) 設立登記年月日 昭和29年 9月22日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	川島病院	鹿児島市谷山中央一丁目 4196番地	療養病床 40床 [医療保険 40床]
診療所			
介護老人 保健施設			
介護医療 院	川島病院介護 医療院	鹿児島市谷山中央一丁目 4196番地	入所定員 18名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
認知症対応型共同生活介護事業	鹿児島市谷山中央一丁目 4196番地	
認知症対応型共同生活介護事業	鹿児島市紫原四丁目30番22号	
通所介護事業 介護予防・日常生活支援総合事業（第一号通所事業）	鹿児島市谷山中央一丁目 4250番地	事業所名 デイサービス・愛
訪問介護事業 介護予防・日常生活支援総合事業（第一号訪問事業）	鹿児島市谷山中央二丁目 4192番地7	事業所名 川島病院訪問介護事業所
有料老人ホーム設置運営	鹿児島市谷山中央一丁目 4250番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 5月23日 令和3年度決算の決定、役員改選の件

令和5年 3月16日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

特になし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

令和4年4月1日～令和5年3月31日 川島病院訪問介護事業所 休止

様式 2

法人名 医療法人 愛人会
 所在地 鹿児島市谷山中央一丁目4196番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
 (令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額 1,482,143 千円
 2. 負 債 額 1,102,532 千円
 3. 純 資 産 額 379,611 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	454,682
B 固 定 資 産	1,027,461
C 資 産 合 計 (A+B)	1,482,143
D 負 債 合 計	1,102,532
E 純 資 産 (C-D)	379,611

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-1

法人名 医療法人 愛人会
 所在地 鹿児島市谷山中央一丁目4196番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
 (令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	454,682	I 流動負債	97,652
現金及び預金	341,292	買掛金	10,841
保険未収金	75,514	短期借入金	52,080
未収入金	10,029	未払金	29,818
たな卸資産	6,602	預り金	2,552
前払費用	1,941	未払法人税等	141
その他の流動資産	19,304	その他の流動負債	2,220
II 固定資産	1,027,461		
1 有形固定資産	1,014,246	II 固定負債	1,004,880
建物	870,775	長期借入金	1,004,880
構築物	849		
医療用器械備品	49,801		
その他の器械備品	7,688		
車両及び船舶	0		
土地	85,133		
		負債合計	1,102,532
2 無形固定資産	3,449	純資産の部	
電話加入権	136	科 目	金 額
ソフトウェア	3,313	I 出資金	3,829
		II 積立金	375,782
3 その他の資産	9,766	別途積立金	3,562
出資金	2,106	繰越利益積立金	372,220
保険積立金	4,387		
長期前払費用	1,215	III 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	2,058	その他有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
		純資産合計	379,611
資産合計	1,482,143	負債・純資産合計	1,482,143

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 愛人会
 所在地 鹿児島市谷山中央一丁目 4 1 9 6 番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
 (自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		343,715
2 事業費用		
(1)事業費	476,922	
(2)本部費		476,922
本来業務事業損失		△ 133,207
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		272,053
2 事業費用		262,614
附帯業務事業利益		9,439
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業損失		△ 123,768
II 事業外収益		
受取利息	8	
その他の事業外収益	16,110	16,118
III 事業外費用		
支払利息	7,030	
その他の事業外費用	0	7,030
経常損失		△ 114,680
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	13,116	13,116
V 特別損失		
貸倒引当金繰入	540	
その他の特別損失		540
税引前当期純損失		△ 102,104
法人税・住民税及び事業税	156	
法人税等調整額		156
当期純損失		△ 102,260

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 愛人会
所在地 鹿児島市谷山中央一丁目4196番地

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人 愛人会
理事長 川島 裕雄 殿

私は、医療法人愛人会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月23日

医療法人 愛人会

監事 折田 政直